

11月16日 水曜日

新 戸 神 開

霞が関の壁を 「（）」じ開けた

い壁を少しこじ開けた
思い」と語る。



比例近畿
自民・谷氏

東日本大震災で被災した事業者の「二重ローン」問題を救済する法案が15日の衆院本会議で可決され、来週にも成立する見通しどなつた。法案修正などで民主党や公明との実務者協議にあたってきた自民党の谷公一衆院議員（59）は「比例近畿」は「16年前の阪神・淡路大震災ではできなかつた救済策。霞が関の厚い壁を少しこじ開けた」と語る。法案は、政府などの出資で株式会社の支援機構をつくり、被災事業者の債権を買い取つて負担を軽減するもの。今年8月31日までの通常国会で自民党が参院に提出、可決されたが、衆院では継続審議となつていた。

「もつと早く成立させたかった」という谷氏。前日の衆院震災復興特別委では「速やかに予算措置をし、しっかりと運用してほしい」と政府にくぎを刺した。

永田町から

（山崎史記子）